

23. その他の女性生殖器がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
					体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 産婦人科	9	4	状況	○	○	○	×	手術については、患者さんの負担を少なくするよう工夫をしています。 また自己貯血、術後疼痛緩和のための硬膜外麻酔、傷の小さい内視鏡手術、膣式手術、術後血栓予防対策など、セカンドオピニオンの求めにも応じています。	ア	産婦人科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/sanfujin/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	なし		イ	http://			
2 放射線治療科	2	2	状況			○	×	婦人科と連携し、3次元放射線治療を行っています。	ア	放射線治療科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/housha-t/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績			あり	なし		イ	http://			
3 形成再建外科・美容外科	5	3	状況	○	×	○	×	婦人科と連携し、手術療法を中心に行っています。	ア	形成再建外科・美容外科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/keisei/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	なし	あり	なし		イ	http://			
4			状況						ア	http://			
			実績						イ	http://			
5			状況						ア	http://			
			実績						イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、膣がん、外陰がん 絨毛がん、膣がん、外陰がん
------------------------------------	--